

PRESS RELEASE

2012年11月27日

千 葉 県 柏 市
イーソリューションズ株式会社
エーイーエムシージャパン株式会社
株式会社国際情報ネット
ストリートメディア株式会社
日本ヒューレット・パッカード株式会社
三井不動産株式会社
株式会社メディシンク
ユーザーテクノロジー株式会社

総務省公募 ICT街づくり推進事業への提案が委託先候補として決定
「柏の葉スマートシティにおけるエネルギー・健康・防災の共通統合プラットフォームの構築」
～公民学の連携による「ICTスマートタウン」先行モデルの実現に向けて～

柏市は総務省が進める「ICTスマートタウン(※1)」の実現に向けた「ICT街づくり推進事業」に9者のコンソーシアム(※2)で共同提案し、委託先候補として決定されました。

柏の葉キャンパスを中心とする柏市全域は、地域活性化総合特区、環境未来都市のダブル指定都市(※3)であり、公民学連携による自律した都市経営により、環境・エネルギー問題に対する「スマートシティ」、超高齢化社会に対する「健康長寿都市」、日本経済再生を担う「新産業創造都市」という3つの課題解決モデルの実現を目指しています。

本事業において、ICTプラットフォームや、様々なビッグデータの利活用基盤の構築を行うことで、3つの課題解決モデル実現に向けた取組を加速させ、住民目線での便益最大化を目指します。

【概要】

■プロジェクトの目的

本プロジェクトでは、3つの課題解決モデル実現に向けた推進基盤の構築を目指します。具体的には、個人・行政・民間情報を共通ID(ucode)(※4)により統合化するICTプラットフォームの構築を目指します。

また、上記プラットフォームと連携する健康データ見える化サービス等を通じて、住民の自発的な健康管理を促し、健康増進と疾病予防で病気になるライフスタイルの普及を目指します。これらは、超高齢化が進む日本の課題(医療・社会保障費、医療資源不足等)の解決に寄与すると期待され、本プロジェクトを通じて、健康長寿都市の全国展開モデルの構築を目指しています。

■プロジェクトの内容(本年度予定)

千葉県柏市の柏の葉キャンパス駅周辺（通称：柏の葉スマートシティ）において、住民便益につながる ICT 利活用の仕組みを構築し、様々なサービスをモニター参加者に対して実証提供します。具体的な取組は大きく以下 3 つを予定（※5）しています。

・取組① エネルギー・個人健康データの統合見える化システムの構築

既存の住宅内の電気・ガス・水道エネルギーの見える化システムに加えて、個人の健康データ見える化システムを新たに構築します。新システムを活用して、個人の日常的な健康データを分析、見える化し、行政とも連携した健康プログラム等をサービスとして提供し、自発的な健康増進・疾病予防への取組を促進します。

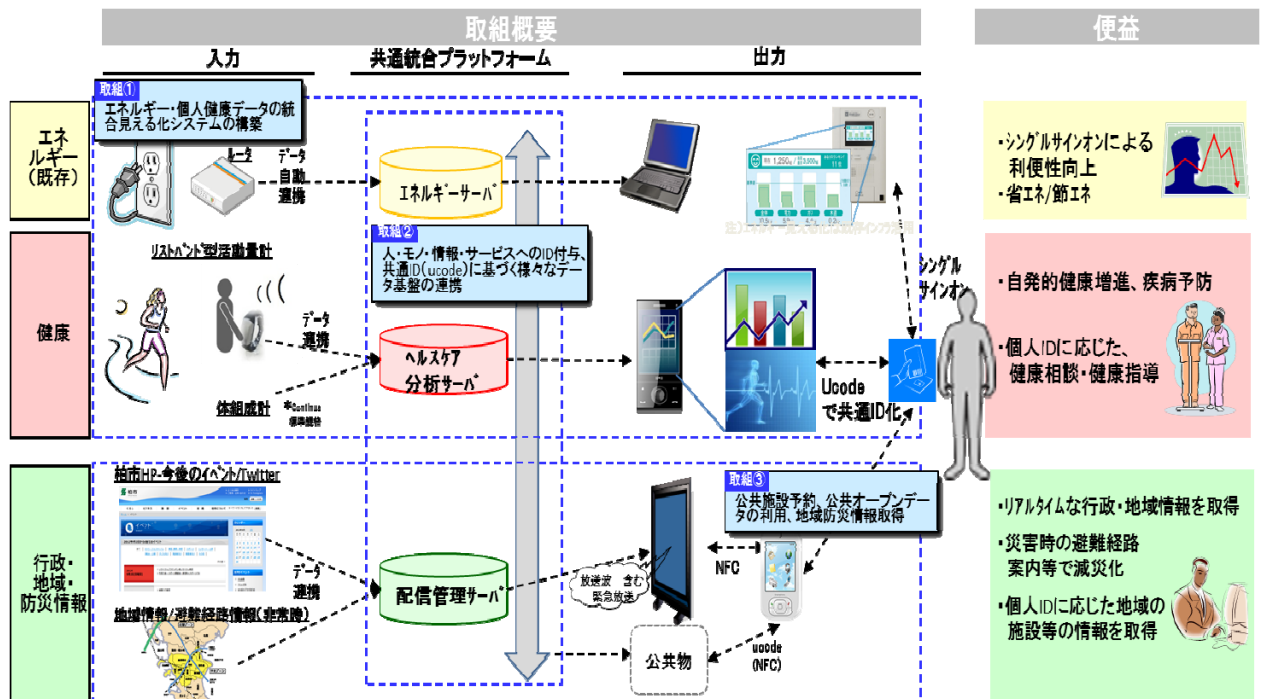
・取組② 人・モノ・情報・サービスへの ID 付与、共通 ID (ucode) に基づく様々なデータ基盤の連携

モニター参加者に対して、エネルギー、健康データの見える化と SNS によるコミュニケーションプラットフォームを提供します。個人に付与された共通 ID (ucode) により、シングル・サインオンで各種情報を閲覧可能な住民便益の高いポータルを構築します。

・取組③ デジタルサイネージ等を活用した地域防災力の強化

デジタルサイネージ、ucode タグを利用して、通常時と非常時において、異なる行政・地域情報を発信する仕組みを構築します。通常時は、地域活性化につながる地域イベント等の行政情報、民間広告、ucode タグを利用した地域情報発信を行います。一方、非常時には、地域防災の強化につながる行政情報、緊急放送、ucode タグを利用した避難経路情報等を発信します。

図. 平成 24 年度事業の取組イメージ



※1 「ICTスマートタウン」とは、ICTを活用した新たな街づくりの目指すべき姿として、以下の5つの基本機能を具備するものであるとされている。(総務省 平成24年度 ICT街づくり推進事業 実施要綱より抜粋)

- ア 平時のICT利活用と緊急時、災害時における防災、減災機能の発揮
- イ 共通ID等によるリアルタイムデータや行政保有データ等のビッグデータの利活用
- ウ ICTインフラ基盤やインタフェースの確保による住民参加
- エ 将来的な発展性や拡張性の確保
- オ 明確な街づくり戦略の下での民産学公官の連携体制

※2 公民学連携による実施体制
主な参加企業一覧 (順不同)

名称	主な役割及び責任
イーソリューションズ株式会社	・プロジェクトマネジメント、事業構想化、報告書のとりまとめ
日本ビューレット・パッカード株式会社	・ICTプラットフォーム構築、共通IDシステム設計/開発 ・ヘルスケア分析システム設計/開発
三井不動産株式会社	・事業全体のコーディネート ・協力住民との調整
柏市	・行政データ提供、行政サービス連携検討
株式会社メディシンク	・健康見える化システムの構築、サービス提供 ・住民説明等のモニター参加者サポート
エーイーエムシージャパン株式会社	・エネルギー・健康統合見える化システムの管理・運営
株式会社国際情報ネット	・エネルギー・健康統合見える化システム、地域SNSのコンテンツ開発
ストリートメディア株式会社	・デジタルサイネージの運営・コンテンツ開発/配信サービス検討
ユーシーテクノロジー株式会社	・ucode、サイネージの活用検討、樹木情報管理

※3 「環境未来都市」提案申請書：<http://futurecity.rro.go.jp/teiansyo/kashiwanoha1.pdf>
「柏の葉キャンパス」街づくり紹介サイト：<http://www.city.kashiwa.lg.jp/kashiwanoha/>

※4 ucode：さまざまな「モノ」や「場所」等を識別するための固有識別番号であり、場所、コンテンツ等を共通に識別できるコード体系。

※5 実証開始の時期は2013年1月以降を想定しております。

以上

【本プロジェクトに関する問合せ先】

- ・柏市 企画部企画調整課 石名坂 (いしなざか)
Tel : 04-7167-1117 E-mail : kikakuchosei@city.kashiwa.lg.jp
- ・イーソリューションズ(株) スマートシティ事業部 石垣 (いしがき)
Tel : 03-5733-5033 E-mail : ishigaki-shojiro@e-solutions.co.jp